

目標達成計画

作成日: 令和2年2月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	ホームが取り組んでいる認知症ケアと「動き出しは当事者から」の関連性などを、運営推進会議等で説明し、ホームへの理解を深めてもらうことに期待したい。	運営推進会議では「動き出しは当事者から」の取り組みについては随時報告を行なってきたが、認知症ケアとの関連について掘り下げて説明は行っていなかったため、今後は意識して報告を行なっていく。	報告の際にはパワーポイントなどを使用し、わかりやすく説明を行なっていく。	6ヶ月
2	(19)	共用空間等の掲示物は、新旧の貼り替えを行なう事も必要ではないかと思われる。大切な掲示物には説明を加えて掲示するなどがより効果的になるのではないかと考えられる。	現在は玄関にグループホーム便りを2～3ヶ月分を掲載していたが、今後は行事等の写真等を中心に掲示を行なってみる。	行事等の写真などを見出しなどをつけて分かりやすくし、来訪者に活動状況が分かりやすいように工夫を行なう。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。